LC
りぽーと
Vol.20

〒663-8558　西宮市池開町6-46
武庫川女子大学言語文化研究所
TEL 0798(45)3536
FAX 0798(45)3574
http://rsb.mukogawa-u.ac.jp/~ILC

健康ってなんですか

日本人の平均寿命は、女が85.33年、男が78.36年[1]。日本が世界一の長寿国であることは、読者の皆さんもよくご存じのことだと思います。長寿であるからというわけではないでしょうが、健康問題を扱った雑誌も種々発行されていて、健康が多くの人の関心ごとであることが推し量られます。そこで、今回のリポートは、健康に関することばを取り上げます。健康雑誌のうち、『きょうの健康』『壮快』『ゆほびか』の３誌を調査材料として語彙調査を行いました。健康雑誌を特徴づけることばとしてどのような語が出現するのか、以下に調査結果の一部を報告します。

◆調査方法と各誌の特徴

各誌2004年１月～６月の６か月分計18か月分を資料とした。広告ページや写真のキャプションなどを除いた本文のみを調査対象とし、１誌１月につき100文を無作為抽出した。抽出したデータを形態素に解析し、自立語のみを対象として国立国語研究所による長単位に整えた。このようにして得られたデータ数及び各誌の特徴は表1[2]の通り。

表１

	『きょうの健康』	『壮　快』	『ゆほびか』	計
センテンス数	600文	600文	600文	1,800文
自立語総数延べ	7,319語	7,155語	6,184語	20,658語
自立語総数異なり	2,726語	2,770語	2,648語	8,144語
出版社	NHK出版	マキノ出版	マキノ出版	
発行部数	40万部	18万部	15万部	
創刊年	1988年	1974年	1995年	
読者層（ターゲット）	主婦・会社員・公務員など	50～70代の中高年層男女	30～50代の主婦・働く女性	
読者層男女比	男3.5：女6.5	男４：女６	男４：女６	
内容	心と体をすこやかにするための読む総合病院	だれでも簡単に実行できる健康増進法の実益情報を紹介	生活全般にわたるテーマを取り上げ、快適さと健康を視点におく	

1　厚生労働省「2003年簡易生命表」による。
2　各出版社のHP、雑誌新聞総かたろぐ、日本雑誌協会のHPなどの情報による。

分析の視点は、①どういった話題が健康雑誌のテーマとなるのか、②身体のどの部位を取り上げているのか、③その他どのような語が健康や医療に関する語として使われているのか、そして、④雑誌によって語の出方に違いがあるのかの４点を中心とする。

◆テーマにかかわる語

表２　テーマに関する語

『きょうの健康』

順位	語	頻度
1	ウイルス	20
2	がん	17
2	耳鳴り	17
4	**頭痛**	14
5	**血圧**	12
5	糖尿病	12
7	細菌	11
8	お年寄り	10
9	かゆみ	9
9	高血圧	9
11	におい	8
11	**肩こり**	8
11	紫外線	8
11	心筋梗塞	8
11	中性脂肪	8
16	めまい	7
17	しみ	6
17	アレルギー	6
17	インターフェロン	6
17	リハビリテーション	6
17	**脂肪**	6
17	難聴	6
23	**しわ**	5
23	ホルモン	5
23	花粉	5
23	脂質	5
23	脳卒中	5
23	肥満	5
29	かぜ	4
29	しびれ	4
29	アレルギー疾患	4
29	ピロリ菌	4
29	胃がん	4
29	肝炎	4
29	肝硬変	4
29	血糖値	4
29	口臭	4
29	更年期障害	4
29	高次脳機能障害	4
29	歯周病	4
29	収縮期血圧	4
29	動脈硬化	4
29	乳がん	4
29	便	4

『壮　快』

順位	語	頻度
1	やせる	20
2	ストレス	18
3	ダイエット	17
4	体重	16
5	腰痛	11
6	**シワ**	10
7	耳鳴り	9
8	視力	8
9	**肩こり**	7
9	身長	7
9	冷え症	7
12	ひざ痛	6
12	めまい	6
12	**血圧**	6
12	太る	6
12	**頭痛**	6
12	疲れる	6
12	疲労	6
19	カゼ	5
19	ツボ	5
19	リウマチ	5
19	高血圧	5
19	**脂肪**	5
19	自律神経	5
19	疲れ	5
19	肥満	5
27	花粉症	4
27	活性酸素	4
27	減量	4
27	東洋医学	4
27	脳波	4
27	老化	4

『ゆほびか』

順位	語	頻度
1	体重	18
2	やせる	17
3	ムダ毛	13
3	太る	13
5	シミ	12
6	ダイエット	11
6	身長	11
8	**脂肪**	8
9	**シワ**	7
9	ストレス	7
9	**肩こり**	7
9	腰痛	7
13	毛深い	5
14	におい	4
14	ソバカス	4
14	**血圧**	4
14	紫外線	4
14	女性ホルモン	4
14	便秘	4
20	ダイエット法	3
20	角質	3
20	活性酸素	3
20	乾燥肌	3
20	細菌	3
20	出産する	3
20	**頭痛**	3
20	便	3

＊各誌、出現率がほぼ0.5‰までの語を一覧とした。

表２では、「健康に関するテーマ（話題)」になると思われる語をピックアップした。具体的には、病気や病気の原因となるものや健康法に関するような語である。ただし、一時的な話題のものは除いている。たとえば、「豆乳ローション」や「納豆美容液」「きなこドリンク」などのいわば民間療法は、一般的によく知られている語とは言いがたく、また一時的なブームである可能性もあるため、頻度が高くてもあげていない。

太字の語は、３誌に共通して出現する語で、下線を付している語は３誌のうち２誌に共通して出現している語である。３誌に共通している語は、「頭痛」「血圧」「肩こり」「脂肪」「シワ（しわ)」の５語。これらは、命に直接かかわるような重大な病気とは言えず、どちらかといえば日常的な悩みの種とも言えるものである。健康問題というと、その対極にある病気、それも「ガン」のような重大な病気を連想しがちである。しかし、現実の社会において重視される健康問題とは、「頭痛」「血圧」「肩こり」といった、もっと日常的な身体の悩みだったのである。

『きょうの健康』のみに出現する語の上位には、「ウイルス」「がん」「糖尿病」などがあり、オーソドックスな‘病気らしい病気’の語が目立つ。他方、『壮快』『ゆほびか』では、近年何かと話題になりやすく現代病とも言える「ストレス」や、女性の関心が高い「ダイエット」が大きなテーマと言え、「体重」「身長」「やせる」「太る」の各語が共通して出現している。雑誌によって取り上げられる内容に差があることがうかがえる。

◆身体部位にかかわる語

表３　身体部位に関する語

『きょうの健康』

順位	語	頻度
1	**皮膚**	19
2	血液	11
3	歯	10
3	脳	10
5	血管	8
6	肝臓	7
6	**首**	7
6	心臓	7
6	神経	7
6	頭	7
11	胃	6
11	汗	6
11	筋肉	6
11	肩	6
11	細胞	6
11	子宮	6
11	**全身**	6
11	腕	6
19	脚	5
19	**骨**	5
19	歯肉	5
19	粘膜	5
19	目	5

『壮　快』

順位	語	頻度
1	肌29（お肌４）	33
2	目	20
3	脳	19
4	足	14
5	神経	11
5	髪９（髪の毛２）	11
7	顔	10
7	腰	10
9	おなか	9
9	血液	9
9	細胞	9
12	**全身**	8
13	指	7
14	手	6
14	親指	6
14	**皮膚**	6
17	**骨**	5
17	耳	5
17	**首**	5
17	頭	5

『ゆほびか』

順位	語	頻度
1	肌	32
2	筋肉	15
3	おなか	10
3	足	10
3	髪９（髪の毛１）	10
6	腰	9
7	太もも	8
7	**皮膚**	8
9	顔	7
9	**首**	7
9	毛	7
12	おしり	6
12	ウエスト	6
12	口	6
12	**骨**	6
12	**全身**	6
17	バスト	5
17	胸	5
17	肩	5
17	心臓	5

次に、健康雑誌でよく取り上げられている身体部位を見てみよう。表３では、各誌、出現頻度５までの語をあげた。「皮膚」「首」「全身」「骨」の４語が３誌に共通して出現している。表２と表３とをつき合わせると、「口臭」⇔「歯」、「肝炎」「肝硬変」⇔「肝臓」、「ピロリ菌」「胃がん」⇔「胃」（以上『きょうの健康』）などの語が、話題と身体部位との対応として出現しており、また、『ゆほびか』では、「ダイエット」に関連して「おなか」「太もも」「おしり」「ウエスト」などの語が見受けられる。また、『壮快』『ゆほびか』の２誌では、どちらも「肌」「髪」「顔」が上位にランクインしていることから、美容にかかわることが健康問題の大きなテーマであることが読み取れる。こういった美容関連の語は、『きょうの健康』では上位に見当たらない。

◆健康や医療にかかわる語

表４　健康・医療に関する一般的な語

『きょうの健康』

順位	語	頻度
1	患者さん	46
2	**症状**	39
3	治療	38
3	**病気**	38
5	**痛み**	29
6	**薬**	26
7	**体**	21
8	診断10(診断する10)	20
9	検査	16
10	医師	15
10	医療機関	15
12	手術	14
13	担当医	10
15	受診する	9
16	**治る**	8

『壮　快』

順位	語	頻度
1	**体**	37
2	**症状**	15
3	健康	12
4	**病気**	10
5	**痛み**	9
6	治療6(治療する２)	8
7	**治る**	7
7	体内	7
7	**薬**	7
10	患者さん	6
10	体質	6
12	血行	5
13	リラックスする	4
13	炎症	4
13	心身	4
13	新陳代謝	4
13	痛い	4

『ゆほびか』

順位	語	頻度
1	**体**	22
2	**痛み**	10
3	**病気**	7
3	**薬**	7
5	**症状**	6
6	健康	5
6	**治る**	5
6	体力	5
9	血液中	4
9	分泌	4
11	たんぱく質	3
11	栄養	3
11	体内	3
11	痛い	3
11	病院	3

最後に、健康や医療に関する一般的な語ととらえられるものを表４に示す。各誌に共通して出現している語は、「症状」「病気」「痛み」「薬」「体」「治る」の６語。これらの語はどの雑誌においても上位にランクインしており、健康雑誌における「基本的語彙」と言えるだろう。[「病気」になった「体」に、どういった「症状」あるいは「痛み」があらわれるか。そしてどのような「薬」によって「治る」のか] という一連の様子がこれらの語によってうかがえることが興味深い。また、この一般的な語の出現総数は、『きょうの健康』（576語）、『壮快』（213語）、『ゆほびか』（135語）となっており、『きょうの健康』での出現頻度が圧倒的に多い。表２で示した「話題」においても『きょうの健康』が最も多く、逆に「身体部位」では最も少ない結果となった。

皆さんがもつ「健康」のイメージと、ここにあげたことばとは一致したでしょうか？

担当：佐竹　秀雄　　岸本　千秋　　2005.Mar.